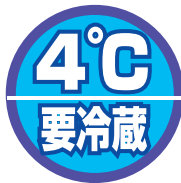


菌核病防除への新提案!



農林水産省登録
第21970号

微生物殺菌剤

ミニタン[®]WG

安心・安全はそのままに、さらに使いやすく

前作すき込み時処理により、菌核病を早期に退治!!

ミニタン[®]WGの特長

1 ユニークな生活環を持った 新タイプの微生物農薬

菌核病菌の菌核にのみ寄生し、菌核を崩壊、
または生育を阻害します。

2 JAS法に適合

JAS法が定める有機農産物または特別栽培農産物にも
使用可能です。

3 連続施用で高い効果

菌核病の感染源(菌核)の密度を
減少させる効果があります。



ミニタン[®]WG 処理による菌核の崩壊

■ 菌核病の感染源を直接アタック

処理直後

処理2週間後

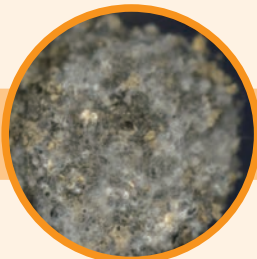
処理3ヶ月後

処理3~5ヶ月後

菌核病



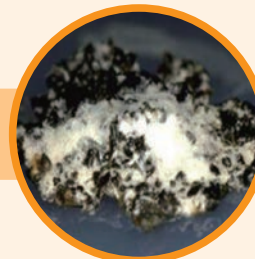
ミニタンWGが菌核に付着
(発芽準備)



ミニタンWGが菌核に侵入



ミニタンWGが菌核組織を攻撃



菌核が完全に崩壊

処理直後

処理1週間後

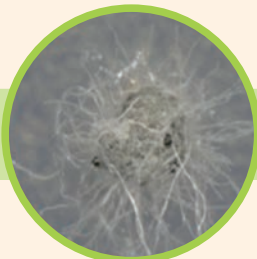
処理2週間後

処理3週間後

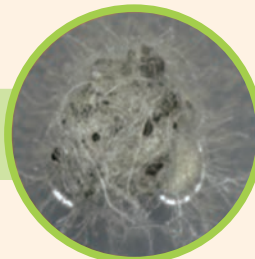
黒腐菌核病



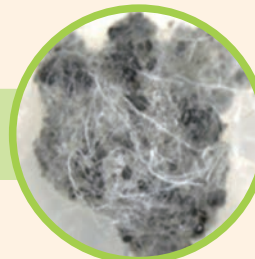
ミニタンWGが菌核に付着
(発芽準備)



ミニタンWGが菌核に侵入



ミニタンWGが菌核組織を攻撃



菌核が完全に崩壊

●適用病害と使用方法

*本剤およびコニオチリウム ミニタンスを含む農薬の総使用回数

作物名	適用病害名	10アール当りの使用量		使用時期	使用方法	総使用回数*
		薬量	希釈水量			
野菜類 (キャベツを除く)	菌核病	800g	100L	定植前	全面散布 土壌混和	—
キャベツ				すき込み時 ～定植前		
ねぎ	黒腐菌核病	800g	100L	定植前	全面散布 土壌混和	—
にんにく				植付前		

●上手な使い方

Step1 薬剤調製



10アール当りミニタンWG800gを100Lの水に希釈してください。
 一次希釈することをおすすめします。

Step2 散布



土壌全面に均一に散布してください。

Step3 土壌混和

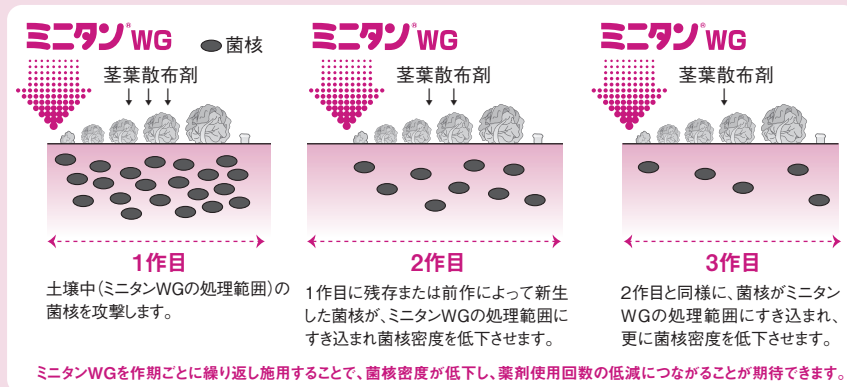


散布後は速やかに混和してください。
 表層から20cm程度の深さまでムラがないように土壌と混和してください。

●すき込み時の処理方法 (キャベツ)



●おすすめの使用方法 (連続施用)



⚠ 効果・薬害等の注意事項

- 冷蔵(4°C)で保存してください。
- 希釈する場合は、所定量の水に少量ずつ入れて散布液を調製してください。
- 有効成分は生菌ですので、開封後は全てを使いきってください。
- 散布液を圃場に均一に散布し、土壌中に均等に分布するように混和してください。
- ねぎの黒腐菌核病対象に本剤を使用する場合、多発生条件下では十分な効果が期待できないので、他剤と組み合わせて使用してください。
- 殺菌剤、乳剤等の有機溶剤を含む薬剤および酸性、アルカリ性を示す薬剤とは混用しないでください。
- 使用にあたっては、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

⚠ 安全使用上の注意事項

- 眼に対して弱い刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 使用の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
- 夏期高温時の使用はさけてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

